

このメールニュースは、セキュリティプレゼンターの皆様へお送りしています。
情報セキュリティ対策に役立つ情報、セミナー・イベント等の情報を配信しますので、皆様の日々の活動にぜひお役立てください！

2月1日から3月18日はサイバーセキュリティ月間です。内閣官房国家サイバー統括室を中心に、産官学民が連携して、サイバーセキュリティに関する取組を集中的に行っています。2026年は「サイバーはひとごとじゃない」をテーマとし、一人一人が、サイバー攻撃による被害をひとごとではなく、自分ごとだと考えて、対策していただけるようなコンテンツの発信、普及啓発を行っていきます。

サイバーセキュリティ月間 2026 (内閣官房国家サイバー統括室)

<https://security-portal.cyber.go.jp/cybersecuritymonth/2026/>

IPAでも今年のサイバーセキュリティ月間特集ページを公開して、IPAが行うサイバーセキュリティ関連のセミナーや役立つコンテンツを紹介しています。

2026年サイバーセキュリティ月間特集ページ (IPA)

<https://www.ipa.go.jp/security/seminar/cybersecurity-month/>

今後も月間中に開催のイベントや取り組みなど上記ページに追加される予定です。
是非ご覧ください。

○情報セキュリティ対策

・「情報セキュリティ 10 大脅威 2026」を1月29日に発表

IPAは「情報セキュリティ 10 大脅威 2026」を1月29日に発表しました。

「組織」向け脅威では、「AIの利用をめぐるサイバーリスク」が初めてランクインしました。想定されるリスクには、AIに対する不十分な理解に起因する意図しない情報漏えいや他者の権利侵害といった問題、AIが加工・生成した結果を十分に検証せず鵜呑みにすることで生じる問題、AIの悪用によるサイバー攻撃の容易化、手口の巧妙化、などが挙げられます。

一方、「個人」向け脅威では、「インターネットバンキングの不正利用」が2023年以降、圏外となっていました。4年ぶりに2026年で再ランクインしました。昨今の被害の状況を踏まえた結果と考えられます。

「情報セキュリティ 10 大脅威 2026」の詳しい解説は、2月下旬以降、順次IPAのウェブサイトで公開する予定です。

プレス発表「情報セキュリティ 10 大脅威 2026」を決定

<https://www.ipa.go.jp/pressrelease/2025/press20260129.html>

・LINE グループ作成を指示する詐欺メールに注意！

「企業内の人物を騙って『LINE グループを作成して QR コードを返信してください。』というメールが送られてきた。」という相談が多数寄せられています。LINE グループでのやり取りを始めると「今から1千万円の支払いがある。振込先情報を送るからすぐに振り込んで。」などと社長を騙って指示が出され、金銭を詐取される場合があります。IPA 情報セキュリティ安心相談窓口の公式 X では本件に関する注意喚起を投稿しておりますので、社内や支援先の企業などに共有いただければ幸いです。対応に不安がある場合は、IPA の相談窓口までご相談ください。

LINE グループ作成を指示する詐欺メールに注意！（IPA 情報セキュリティ安心相談窓口の公式 X）

https://x.com/IPA_anshin/status/2002941037422203120

サイバーセキュリティ相談窓口

<https://www.ipa.go.jp/security/support/soudan.html>

・JC-STAR★1 適合ラベル発行数が 150 を超えました！

IPA では、2025 年 3 月に IoT 製品に対する「セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度(JC-STAR)」の運用を開始し★1 適合ラベルの申請・発行を行っているところですが、順調に適合ラベル取得数が伸びており、想定より早く 150 製品(製品型番数では 1,000 以上)を超えるラベルが交付されています。また、適合ラベルの取得が進んでいるのに併せて、JC-STAR は政府統一基準や蓄電池システムなどの調達要件として活用され始めています。

海外との相互承認についても進展しており、第一弾として英国 PSTI 法との相互承認が本年 1 月から始まりました。★2 以降については、ネットワークカメラと通信機器に対する★3 適合要件が公開され、今春から★3 受付開始が予定されています。さらにスマートホームに対する★2 受付開始が今夏以降に予定されています。

セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度 (JC-STAR)

<https://www.ipa.go.jp/security/jc-star/index.html>

JC-STAR 適合ラベル取得製品リスト

<https://www.ipa.go.jp/security/jc-star/list/jc-star-product-list/index.html>

英国 PSTI 法適合証明について

<https://www.ipa.go.jp/security/jc-star/shinsei/psti.html>

JC-STAR★3 (レベル 3) 適合基準・評価手順 (評価手法・評価ガイド)

<https://www.ipa.go.jp/security/jc-star/tekigou-kizyun-guide/label3/index.html>

○関連団体からのお知らせ

- ・【SECCON 14 電腦會議】2026年2月28日（土）、3月1日（日）開催！（特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会）

SECCON14 電腦會議は、国内外のトップチームが集う SECCON CTF 決勝（国際・国内）と、セキュリティ技術者を目指す人のための講演・ワークショップで構成された総合イベントです。CTF 決勝では高度な攻撃・防御技術が競われ、参加者は世界レベルの戦いを体感できます。ワークショップ・女性限定 CTF ワークショップも開催され、実践的な知識と交流の機会が得られるイベントです。ホームページでも随時情報を更新して掲載しております。

会場：浅草橋ヒューリックホール&カンファレンス

SECCON 14 ホームページ

<https://www.seccon.jp/14/>

- ・IT 経営サポートセンター（独立行政法人中小企業基盤整備機構）

中小機構では、IT 化のお悩みを気軽に相談できるオンライン面談サービス「IT 経営サポートセンター」を開設しております。

IT の専門家が、中小企業の皆さまの IT 化による経営課題の解決に向けて、課題を整理・見える化したり、個別具体的なご相談にお応えしたりと、実践的なアドバイスを行います。

また、本施策は中小企業の IT 化を支援する支援機関の皆さまもご利用いただけます。ご相談は、無料・1回60分・オンライン形式で、複数回ご利用可能です。IT 化のお悩みがございましたら、お気軽にご相談ください。

IT 経営サポートセンター（中小機構）

<https://it-sodan.smrj.go.jp/>

- ・カーボンニュートラル相談窓口のご案内（独立行政法人中小企業基盤整備機構）

中小機構では、政府が掲げる「2050年カーボンニュートラル」「脱炭素社会」の実現に向けた取り組みを支援すべく、中小企業・小規模事業者の皆様向けにカーボンニュートラル相談窓口を設置しています。

カーボンニュートラル、脱炭素化に関するお悩みを無料で何度でも経験豊富な専門家に相談することができます。

カーボンニュートラルの取り組み方がわからない、SBTって何ですか？、取引先からCO2排出量の開示を求められて困っている etc…

このようなお悩みをお持ちの方は、ぜひカーボンニュートラル相談窓口をご活用ください。

カーボンニュートラルに関する支援（中小機構）

<https://www.smrj.go.jp/sme/consulting/sdgs/favgos000001to2v.html>

・シミュレーションツール「儲かる経営 キヅク君」リリースのご案内（独立行政法人中小企業基盤整備機構）

中小機構では、昨年公開した価格転嫁検討ツールからステップアップし、利益を得るための売上高をシミュレーションできる「儲かる経営 キヅク君」を2025年2月26日にリリースしました。

「儲かる経営 キヅク君」では、製造業・サービス業など業種別に対応することで入力項目を最適化するとともに、多品種（商品・取引先）同時入力や比較分析などのシミュレーション機能を追加しました。これにより、商品・取引先ごとの収支採算性の比較や価格転嫁の必要性の検討など様々なシミュレーションが可能となり、原価管理や管理会計導入のきっかけにもなります。

ご利用は無料で、登録手続きやダウンロードも不要です。中小企業・小規模事業者のほか、商工団体や金融機関など事業者を支援する支援機関の皆さまに幅広くご利用いただけます。この機会に、是非ご活用ください。

価格転嫁検討ツール（中小機構）

<https://kakakutenka.smrj.go.jp>

IPA トップページ

<https://www.ipa.go.jp/>

イベント・セミナー

<https://www.ipa.go.jp/event/index.html>

セキュリティプレゼンターサイト

<https://www.ipa.go.jp/security/sme/presenter/index.html>

IPA を騙った偽メールにご注意ください

メールを受信した際にセキュリティ警告が表示されるなど、メール内容を不審に思われる場合は、電子証明書をご確認ください。

電子署名について：<https://www.ipa.go.jp/e-signature.html>

本メールは ipa-mail@ipa.go.jp（送信専用）より電子署名（S/MIME）を付与して配信しています。

返信されても受信することができないため、当メールニュース及びセキュリティプレゼンター制度のお問い合わせ、ご意見、ご要望や本メール配信の解除等につきましては、IPA セキュリティセンター セキュリティプレゼンター事務局まで御連絡ください。

IPA セキュリティセンター セキュリティプレゼンター事務局

E-mail：isec-secushien-p@ipa.go.jp